

様

説明日 年 月 日

担当薬剤師

## ★治療について

レジメン名	1コースの期間	診療科	適応疾患	コース数	コース開始日
EC21	21日間	外科	乳がん	コース目	

## ★治療スケジュール

以下の治療スケジュールで最大4コース行います。症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

投与順	投与経路	薬品名	投与量 投与時間	実際の 投与量	実施日	
					1	2~21
1	点滴 静注	デキサート(吐き気止め) グラニセトロン(吐き気止め)	13.2mg/4mL 3mg/100mL 30分	13.2mg/4mL 3mg/100mL	●	
2	点滴 静注	エピルビシン 生理食塩液100mL	100mg/m <sup>2</sup> 全開で	mg	●	
3	点滴 静注	エンドキサン 生理食塩液250mL	600mg/m <sup>2</sup> 1時間	mg	●	

## ★注意事項など

この用紙は、かかりつけ医や保険調剤薬局の薬剤師へご提示ください。

尿が赤くなる場合があります。血尿ではありませんが、尿が出にくい場合や残尿感がある場合はお知らせ下さい。

## ★保険調剤薬局薬剤師の方へ

服薬状況や副作用等報告事項がありましたら、「患者情報連絡書」にて報告をお願いします。

「患者情報連絡書」: 碧南市民病院HP→部門紹介→薬剤部→薬薬連携に掲載 FAX(地域連携室): 0566-46-3774

【緊急時連絡先】碧南市民病院 薬剤部 TEL: 0566-48-5050(代表)

## EC 21の副作用について

### ★起こりやすい副作用と発現時期の目安

これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。また、発現時期には個人差があります。

副作用	発現時期(日)																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22日目以降
白血球減少	[発現時期の目安]																					
貧血	[発現時期の目安]																					
血小板減少	[発現時期の目安]																					
悪心・嘔吐・食欲不振	[発現時期の目安]																					
脱毛	[発現時期の目安]																					
口内炎	[発現時期の目安]																					
静脈炎	[発現時期の目安]																					
下痢	[発現時期の目安]																					

### ★起こりやすい副作用と対策

#### 〈血液検査からわかる副作用〉

#### ● 白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

#### ● 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

#### ● 血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

#### 〈ご自分でわかる副作用〉

#### ● 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

#### ● 脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2～3週間後から抜け始めます。髪以外の部分(まゆ毛、ひげ、体毛など)でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。

⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

#### ● 口内炎

治療開始1週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出ることもあり、うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

### ● 静脈炎

抗がん剤の投与中から数日後にかけて、針を刺した部位から血管に沿って痛みがでたり、赤くはれることがあります。

⇒投与中であれば、近くのスタッフに声をかけて下さい。

### ● 下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくなる場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりとりましょう。

## ★すぐに連絡をいただきたい副作用

★「動く息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」(心障害)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。碧南市民病院 (代表)0566-48-5050